

報道関係者各位

**建ロボテック、第8回 JAPAN BUILD TOKYO で
鉄筋結束トモロボ & 運搬トモロボ DOG を実機展示します！
～12/13(水)～12/15(金)の3日間、東京ビッグサイトで開催～**

「世界一ひとにやさしい現場を創る」をミッションに、建設現場の省力化・省人化を実現するロボットソリューションを提供する建ロボテック株式会社（本社：香川県三木町 代表取締役社長兼CEO 眞部達也、以下、建ロボテック）は、2023年12月13日(月)～12月15日(金)の3日間、東京ビッグサイトにて開催される「第8回 JAPAN BUILD TOKYOー建築の先端技術展ー」へ出展することをお知らせいたします。

第8回 JAPAN BUILD TOKYO 
ー 建築の先端技術展 ー

本展示会は、建築・建設・不動産業界の課題を解決する最新の製品が一堂に出展する日本最大級の専門展示会です。建材、住宅設備、ビル管理・運用システム、リノベーション技術、AI・IoT 関連技術、不動産テック、建設DX、建物の脱炭素化などが世界中から出展し、建築業界の開発・設計・工事・管理・運用分野の専門家が商談を目的に来場しています。

建ロボテックは、本展示会で以下の実機を使用したデモンストレーションを行います。実機の稼働を間近でご覧いただき、ご利用時の操作を体験できる機会となります。ぜひ建ロボテックブースまでお越しください。

・鉄筋結束トモロボ

今回は9月に発表した大容量ワイヤーシステムを搭載したタイプを実機展示いたします。結束機のワイヤー容量が従来品の約7倍になり、カートリッジ交換作業を削減可能になります。人はトモロボに手がかからなくなり、「放っておける」&「任せらせる」トモロボに進化しています。

球
替
え
は、
休
憩
の
時
だ
け。

新開発ワイヤー供給システム
をトモロボに搭載



ワイヤーカートリッジを大容量化



約7倍



1玉で約240ヶ所の結束数が**約1,680ヶ所出来る**

カートリッジ交換作業回数を削減



7分の1



1日（8時間）で28回必要だった交換作業が**4回に減る**

*本表数値は、建ロボテックが独自に調査した結果の予測値です。
予告なく仕様変更する場合があります。

建ロボテック
KEN・ROBOTECH

大容量ワイヤー供給システム PR: <http://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000042.000065073.html>

・運搬トモロボ DOG

株式会社 Doog のメカロンをベースとして、建ロボテックが提供する建設現場専用クローラーロボットになります。現場での運搬を楽にするため、特定の人について行く追従機能や少ない力で運べるアシスト台車機能があります。当社ブースでは実際にこれらの機能を体験いただけます。

運搬トモロボ
DOG

Doog 社との共同開発

追従機能

特定の人についていく
他者をよける &
他者の前で止まる

安全機能

接触式センサー
警告ランプ
非常停止ボタン

荷台を

自由にセッティング
おもりを使用して荷締め
おもりを外してフラットな荷台も



※DOGは株式会社Doogのメカロンをベースとして、建ロボテックが提供する建設現場向けソリューションの呼称です

運搬トモロボ「DOG」紹介動画: <https://youtu.be/c8x73P9Vs8k>

■第8回 JAPAN BUILD TOKYO 展示会概要

展示会名: [第8回 JAPAN BUILD TOKYO—建築の先端技術展—](#)

会期: 2023年12月13日(水)~15日(金) 10:00~18:00 (最終日は17時終了)

会場: 東京ビッグサイト

建ロボテックブース番号：41-6（第3回建設DX展エリア）

来場料：無料（事前登録が必要、登録先は[こちら](#)）

主催：RX Japan 株式会社

■CEO 眞部が建築・建設DX 特別講演にパネラーとして参加！

本展示会の会期中に実施される以下のセミナーに、建ロボテック CEO 眞部がパネラーとして参加いたします。建ロボテックブースのご来場に合わせて、本セミナーにもぜひご参加ください。

セミナー名：建設業のミライ展望 ～Well Being 実現に向けた建設RX コンソーシアムの取組み～

日時：2023年12月13日（水）15:45～17:00

申込先 URL：https://biz.q-pass.jp/f/7392/jb_seminar_tokyo_23/seminar_register

講演内容：

建設業界では、高齢化社会や働き方改革さらには業界の魅力向上に向けた先端技術の活用に期待が寄せられている。本パネルディスカッションでは、ロボットやデジタル技術の活用による建設業界のWell Being を如何にして実現するかをテーマに新旧各世代での議論を行う。

建ロボテック株式会社について

「世界一ひとにやさしい現場を創る」

建設現場出身の創業者が2013年に設立した、特化型研究開発企業です。

長年の建設現場研究より得た、知識・ノウハウを最大限活用することで、現場環境にフィットし、確実にワークする省力化・省人化ソリューションを提供します。

人とともに働く協働型ロボット「トモロボシリーズ」や様々な企業への開発協力など、「生産性向上」と作業者の「安全確保と負担軽減」を実装力あるソリューションを通じて、建設産業の健全な進化・発展に貢献いたします。

・「トモロボ」シリーズとは

「トモロボ」は建ロボテックが目指す「世界一ひとにやさしい現場」を実現するための建設現場専用COBOTブランドです。職人と共に働き、単純大量作業を担うことによって省力化と生産性向上を実現します。

会社名：建ロボテック株式会社 <https://kenrobo-tech.com/>

所在地：本社）香川県木田郡三木町大字上高岡 246-2
東京オフィス）東京都豊島区東池袋 3-20-16 東池袋ハイツ武番館 101 号室

設立日：2013年7月3日

代表者：代表取締役社長兼CEO 眞部 達也

事業内容：・建設現場に特化した省力・省人化ロボットソリューションの開発・提供

- ・スマート施工コンサルティング、RX コンサルティング
- ・労働環境改善資材の開発・販売
- ・受託開発（新規開発・改造開発）、開発コンサルティング

本プレスリリースURL：[https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000045.000065073.html](https://prt看mes.jp/main/html/rd/p/000000045.000065073.html)

【本件に関するお問い合わせ】

経営管理部広報担当：河本

問い合わせ：support@kenrobo-tech.com

電話：087-898-0555

FAX：087-813-0554